

平成 22 年 12 月 3 日

各 位

会社名 株式会社 新生銀行
代表者名 代表取締役社長 当麻 茂樹
(コード番号 : 8303 東証第一部)

経済・産業調査機能の強化について

当行は、中期経営計画の達成に向けた取り組みの一環として、経済・産業調査機能を強化いたします。当行が持つ外部リソースネットワークを積極的に活用した経済・産業調査機能を社内に構築するもので、当該調査機能を取りまとめる部署として、総合企画部に「調査室」を平成 22 年 12 月 6 日付けで設置します。

本調査機能は、大学教授や研究機関の研究者、業界の専門家など外部有識者のネットワークを積極的に活用、幅広く専門性の高い国内外の情報を効率的に収集する体制を構築し、当該ネットワークと新経営陣のもつ産業金融にかかる知見や社内に蓄積された産業、経済、金融市場動向に関する情報との融合を図るのが特徴です。

本調査機能を活用し、マクロ経済や金融市場にかかる見通しなどの定点観測調査、当行の経営や事業部門のニーズに応じた特定分野の産業調査、金融業界のベンチマーキング分析や規制動向調査などを実施してまいります。将来的には、レポート発行やセミナー開催などを通じ、お客さまに対する経済、金融市場の見通しなどに関する情報提供にも積極的に取り組んでまいります。

当行では、平成 22 年 9 月 28 日に改訂をお知らせした中期経営計画において、「顧客基盤の再構築」の達成をその目標の一つに掲げております。当調査室設置を通じた経済・産業調査機能の再強化により、この目標の達成をより確実にするとともに、産業金融の担い手として、企業の成長や価値向上に一層貢献してまいりたいと考えております。

以 上